

【特許文章スタイルに苦闘】

アーケテックコム株式会社で、マニュアル作成と翻訳を行っています。豊原 信です。



ウェブサイト：
<http://arc-tec-com.com>

Tel: 050-6864-6201
Fax: 050-6864-6202
E-mail: m.toyohara@arcteccom.jp

体系化文章の雄

こんにちは。

今月は、技術文章の代表格、EU規格と海外の特許文章の日本語訳のお話です。それと恒例の『勝手応援メッセージ』を紹介します。

久々の EU 規格の翻訳

弊社にとりまして、久しぶりのEU規格の日本語訳です。総ページ数が約 130 ページに及び、結構な作業時間を必要としました。今回の日本語訳の工程には ISO17001 を適用して、用語と表記の統一が完璧になるように対応を取りました。

JIS 規格文章を参照

EU規格を日本語訳するときには参考になるのが JIS 規格の日本語文章です。ご存知のように、ほとんどが直訳に近く、読んでも内容が中々頭に入りません。使用者が一読して分かるようなこなれた日本語文章を作成するには、あまり参考になりませんでした。

クロスチェックによるリライト

翻訳工程の後は、校正者によるクロスチェックを行いました。主部と述部が明確に分かり、かつ一文一義になる文章にしました。そして日本語訳の品質を完璧に作りあげました。

海外特許文章の翻訳

続けて、海外の特許文章の日本語訳を行いました。特許文章は、英語でも日本語でも独特のスタイルをしています。これはおそらく、発明の内容を文章と図のみで表現する限界への挑戦から生まれたスタイルと考えます。

特許にも ISO17001

特許文章の翻訳にも、ISO17001 を適用した工程を組みました。そのため、翻訳された日本語文章は、特許文章のスタイルになっていました。その後、校正者によるクロスチェックを行い、こなれた日本語文章を作成するリライトを実施しました。

特許にこなれた文章は馴染まず

特許文章を、こなれた文章に変更しようとする、かなり無理なことが分かってきました。例えば、文章を 45 文字以内の短文で、一文一義にしようしました。その結果、一節または一段落の中に短文が増えてしまい、伝えたいことが明確に表現できませんでした。特許文章のスタイルのまま、内容が正確に分かるように、リライトを完了しました。

用途に適した文章

今回のように、2種類の技術文章の翻訳を続けて行くと、それぞれの過去からの遺産が見えてきました。それを無視して、無理やり分かりやすいこなれた日本語文章を作成しようとしても、上手く行かないことも分かってきました。

最後に、今回の翻訳は、クライアント様から感謝のお言葉をいただきました。

弊社も改めて特許文章の難しさを学ばせていただきました。ありがとうございました。

今月の応援メッセージです。

その一歩、その少しが大切。
追い立てられる仕事は、レベルが下がる。
いやそれ以上に、追い立てられる仕事は、気持ちが下がり、義務になり、苦しくなる。

だから、一歩だけ先を行く。
自分から始めた仕事は、夢が膨らみ、気持ちが上がり、楽しくなる。
そのために一歩を大切に。
初めの一歩を自らの意志で歩むようにする。

どんな状況の中でも、初めの一歩は自分主体で進める。
何としても、自分主体で一歩を踏み出すのです。

追い立てられてはなりません。
追い立てられると、仕事の精度が下がり、やり直しの仕事生まれます。

やり直しの仕事生まれると、今、やっている仕事も加わり、さらに追い立てられることになります。

この追い立てられるスパイラルに嵌ると、気持ちが無くなり、生きた仕事ができなくなり、枯れた

つまらない処理だけになります。そうして、誰にも認められず、ますます自己嫌悪に陥ります。本当にまずい負のスパイラルです。

だから、一歩前に、自ら一歩前に進むのです。

一歩前に進む時は、必死でやるのです。

無我夢中でやるのです。

そして、仕事を自分のものにするのです。

自分の仕事として、命を吹き込むのです。

命を吹き込んだ仕事は、生き生きとしたものになります。

生き生きとした仕事は、周りから認められます。

認められる仕事をする自分は、幸せです。

そして、自信も付きます。

一歩前に進んで仕事をする！

あなたならできる！

がんばれ！

自分の心の深層部で、清く・強く、私はこうしたいのと思うのです。

因果の法則を信じると、勇気を持って、一歩を踏み出せます。結果が分かるからです。

踏み出したら仕事の渦の中心になり、周りを引き込めと、稲盛和夫氏は仰います。

これも【考え方】と【熱意】です。

京セラ名誉会長の稲盛和夫氏が教えられている次の公式に当てはまりますね。

【人生の成果／仕事の成果】＝
【考え方】×【熱意】×【能力】

【考え方】は-100～+100

【熱意】【能力】は0～+100

豊原 信